

Panasonic

ポータブルCD-ROMドライブ

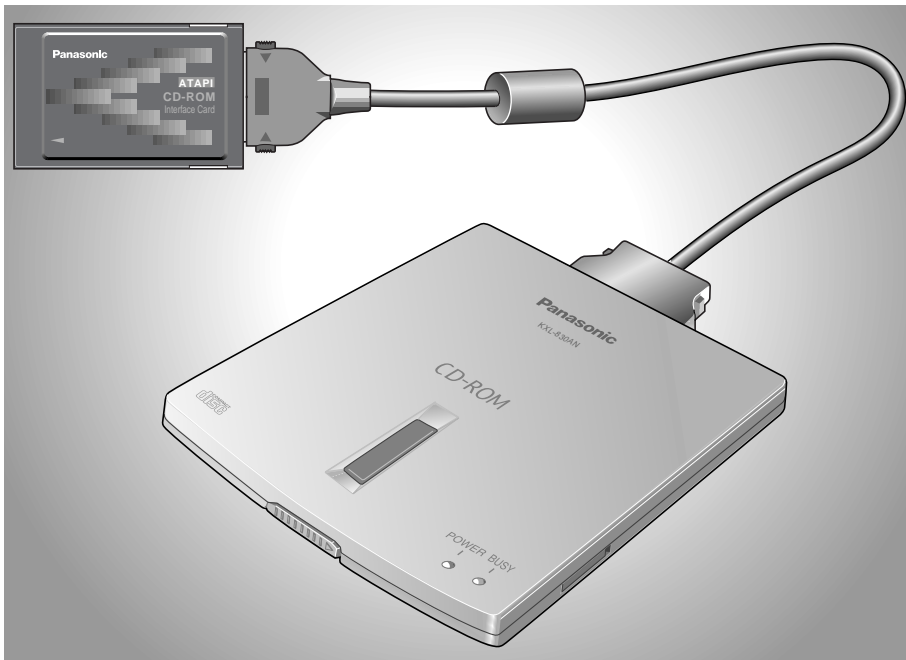
取扱説明書

品番 KXL-830AN

セットアップマニュアル

本機をパソコンで操作できるようにするには、付属のセットアップディスクを使用し、パソコンのセットアップ（デバイスドライバーのインストール）を行う必要があります。

このセットアップマニュアルでは、パソコンのセットアップ方法について説明しています。



まず先に、別冊の基本マニュアルをお読みください。

このたびは、パナソニック ポータブルCD-ROMドライブ KXL-830AN をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

セットアップを始める前に

- B 本機付属のセットアップディスクのバックアップ（セットアップディスクの複製）をおとりください。詳しくは、パソコン付属の説明書をご参照ください。
- B ヘルプファイルまたは README ファイルが付属のセットアップディスクに入っています。取扱説明書に記載されていない情報についても記述していますので、必要に応じてご参照ください。（☞ 12、18、23ページ）
- B Windows® CE*1、OS/2 Warp および対応 OS（オペレーティングシステム）以外の OS には対応していません。

*1 Microsoft® Windows® CE operating system

- B Microsoft、Windows と Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 - B IBM は International Business Machines Corporation の商標です。
 - B PC 98-NX は NEC の商標です。
 - B その他、各社名および各商品名は各社の商標または登録商標です。
 - B 画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。
 - B 本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。
- © Kyushu Matsushita Electric Co., Ltd. (九州松下電器株式会社) 1999

もくじ

はじめに	はじめに	4
	システムの必要条件	5

パソコンを セットアップ する	Windows® 98 ユーザー用	6
	ヘルプファイルをインストールするには ..	12
	ヘルプファイルを見るには	12
	Windows® 95 ユーザー用	13
	ヘルプファイルをインストールするには ..	18
	ヘルプファイルを見るには	18
Windows NT® 4.0 ユーザー用 ...	19	
	README ファイルを見るには	23

CD-ROM 起動ディスク	CD-ROM 起動ディスクの作成	24
	CD-ROM 起動ディスクの使用	31

トラブル シューティング	トラブルシューティング	32
	Windows 98/ Windows 95 ユーザー用	32
	Windows NT 4.0 ユーザー用	35

はじめに

Windows
ユーザー用
98

Windows
ユーザー用
95

Windows
ユーザー用
NT
4.0

CD-ROM
起動ディスク

トラブル
シューティング

セットアップの方法は OS (オペレーティング システム) によって異なります。このマニュアルの手順にしたがって、ご使用のパソコンのシステムに合わせたセットアップを行ってください。

Windows 98^{*1} (☞ 6ページ)
 Windows 95^{*2} (☞ 13ページ)
 Windows NT 4.0^{*3} (☞ 19ページ)

*1 Microsoft® Windows® 98 operating system (以下 Windows 98)

*2 Microsoft® Windows® 95 operating system (以下 Windows 95)

*3 Microsoft® Windows NT® Workstation operating system および
 Microsoft® Windows NT® Server network operating system
 Version 4.0 (以下 Windows NT 4.0)

DOS/Vパソコンの場合

対応 OS	Windows 98 Windows 95 Windows NT 4.0 ^{*1}
ノートパソコン	PCMCIA タイプ スロットが必要です。
デスクトップパソコン	PCMCIA タイプ スロットが必要です。 ^{*2}

*1 ネットワーク環境では正常に動作しない場合があります。
 詳しくは README ファイル (☞ 23ページ) をご参照ください。

*2 本機は、通常のデスクトップパソコンでは使用できませんが、PC カードスロット付きのパソコンであれば使用することができます。また、PC カードスロット付きでないパソコンでも、PC カードアダプター [推奨品: REX-5051 シリーズ / REX-CBS51 (ラトックシステム株式会社)] を接続すれば本機を使用できるようになります。PC カードアダプターがお使いのパソコンに対応しているかどうかは、PC カードアダプターの製造元にお問い合わせください。

PC98-NXシリーズの場合

対応 OS	Windows 98 Windows 95 Windows NT 4.0 ^{*1}
ノートパソコン	PCMCIA タイプ スロットが必要です。
デスクトップパソコン	対応していません

*1 ネットワーク環境では正常に動作しない場合があります。
 詳しくは README ファイル (☞ 23ページ) をご参照ください。


お知らせ

B PC-9800 シリーズのパソコンには対応していません。

お願い

B セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

1 PC カード (PCMCIA) デバイスを確認する

- 1 パソコンの PC カードスロットから、すべての PC カードを取り出す
- 2 パソコンの電源を入れて、Windows 98 を起動する
- 3 **スタート** をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロール パネル(C)」をクリックする
- 4 「PC カード(PCMCIA)」アイコン  をダブルクリックする

PC カード
(PCMCIA)

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面または「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面(☞ 7ページ)のどちらかが表示されます。

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面が表示された場合



- 1) **キャンセル** をクリックする
「2 ドライバーをインストールする」(☞ 8ページ)へ進んでください。

「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示された場合



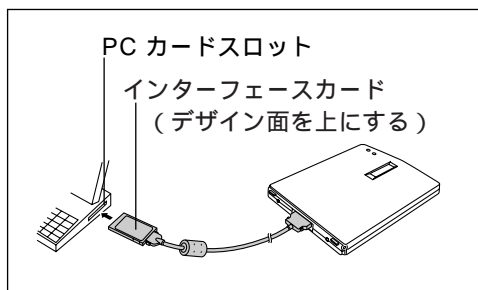
- 1) 「いいえ(N)」を選んで **次へ>** をクリックする
次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。
- 2) 「いいえ(N)」を選んで **次へ>** をクリックする
次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。
- 3) **完了** をクリックする
「システム設定の変更」画面が表示されます。
- 4) **はい(Y)** をクリックする
Windows 98 が終了します。
- 5) パソコンの電源を入れて、Windows 98 を再起動する

2 ドライバーをインストールする

お知らせ

B パソコンをセットアップする前に、基本マニュアル(11 ~ 15 ページ)をご参照ください。

- 1 本機に、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルを接続する
- 2 本機にディスクを入れずに、インターフェースカードをパソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する
本機の電源は自動的に入ります。



お知らせ

B パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になるものがあります。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。



- 3 **次へ >** をクリックする



- 4 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選んで、**次へ >** をクリックする



- 5 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、「フロッピーディスクドライブ (F)」を選んで **次へ >** をクリックする



- 6 **次へ >** をクリックする





- 7 **完了** をクリックする
「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面の表示が消えるとセットアップ完了です。
- 8 セットアップディスクを取り出す

3 セットアップを確認する

- 1 本機に ディスク を入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする

お知らせ

B CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。

B  が表示されない場合、トラブルシューティング (☞ 32 ~ 34 ページ) をご参照ください。

ヘルプファイルをインストールするには

ヘルプファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

- 1 **スタート** をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)…」をクリックする
- 2 付属のセットアップディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる
- 3 「名前(O):」ボックスに a:¥win98¥setup.exe と入力する
[ドライブ名はセットアップディスクを入れたドライブの名称を入力してください。(例：B ドライブの場合 b:¥win98¥setup.exe)]
- 4 **OK** をクリックする
- 5 画面の指示に従って操作する


ヘルプファイルを見るには

- 1 **スタート** をクリックし、「プログラム(P)」をポイントする
- 2 「Panasonic ポータブル CD-ROM ドライブ」をポイントして、「ヘルプ」をクリックする

お願い

B セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

1 PC カード (PCMCIA) デバイスを確認する

- 1 パソコンの PC カードスロットから、すべての PC カードを取り出す
- 2 パソコンの電源を入れて、Windows 95 を起動する
- 3 **スタート** をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロール パネル(C)」をクリックする
- 4 「PC カード(PCMCIA)」アイコン  をダブルクリックする

PC カード
(PCMCIA)

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面または「PC カード (PCMCIA)ウィザード」画面 (☞ 14ページ) のどちらかが表示されます。

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面が表示された場合



- 1) **キャンセル** をクリックする
「**2** ドライバーをインストールする」(☞ 15ページ) へ進んでください。

「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示された場合



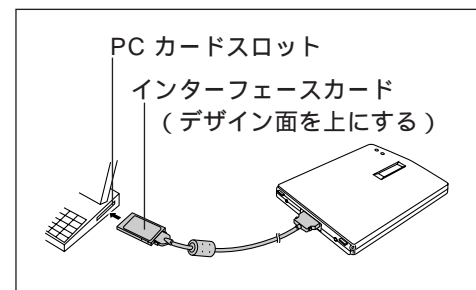
- 1) 「いいえ(N)」を選んで **次へ>** をクリックする
次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。
- 2) 「いいえ(N)」を選んで **次へ>** をクリックする
次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。
- 3) **完了** をクリックする
「システム設定の変更」画面が表示されます。
- 4) **はい(Y)** をクリックする
Windows 95 が終了します。
- 5) パソコンの電源を入れて、Windows 95 を再起動する

2 ドライバーをインストールする

お知らせ

B パソコンをセットアップする前に、基本マニュアル(☞ 11~15 ページ)をご参照ください。

- 1 本機に、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルを接続する
- 2 本機にディスクを入れずに、インターフェースカードをパソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する
本機の電源は自動的に入ります。



お知らせ

B パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になるものがあります。

「デバイスドライバ ウィザード」画面が表示されます。



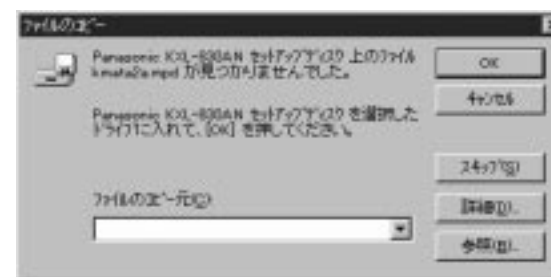
- 3 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、**次へ>** をクリックする



- 4 **完了** をクリックする
「ディスクの挿入」画面が表示されます。



- 5 **OK** をクリックする
「ファイルのコピー」画面が表示されます。





- 6 「ファイルのコピー元 (C):」の内容を消し a:¥ と入力して、**OK** をクリックする [ドライブ名はセットアップディスクを入れたドライブの名称を入力してください。]
「デバイスドライバウィザード」画面が消えればインストール完了です。

3 セットアップを確認する

- 1 本機に ディスク を入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする

お知らせ

B CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。

B  が表示されない場合、トラブルシューティング (☞ 32 ~ 34 ページ) をご参照ください。

ヘルプファイルをインストールするには

ヘルプファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

- 1 をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする
- 2 付属のセットアップディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる
- 3 「名前(O):」ボックスに a:¥win95¥setup.exe と入力する
[ドライブ名はセットアップディスクを入れたドライブの名称を入力してください。(例: B ドライブの場合 b:¥win95¥setup.exe)]
- 4 をクリックする
- 5 画面の指示に従って操作する

ヘルプファイルを見るには

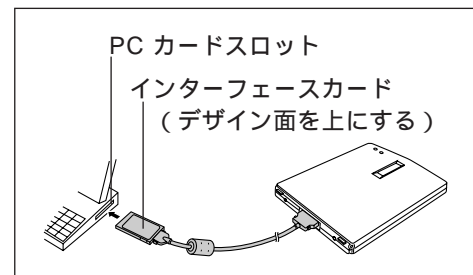
- 1 をクリックし、「プログラム(P)」をポイントする
- 2 「Panasonic ポータブル CD-ROM ドライブ」をポイントして、「ヘルプ」をクリックする

お願い

B セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

1 パソコンと接続する

- 1 本機に、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルを接続する
- 2 パソコンの電源が切れていることを確認する
- 3 本機にディスクを入れずに、インターフェースカードを、パソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する



お知らせ

B パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になるものがあります。

- 4 パソコンの電源を入れて、Windows NT 4.0 を起動させる

お知らせ

B パソコンのシステム構成によっては、専用のデバイスドライバーを必要とするパソコン (IBM ThinkPad 760 など) があります。
(☞ 22 ページ) 詳しくは「README ファイル」(☞ 23 ページ) をご参照ください。

2 ドライバーをインストールする

- 1 **スタート** をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロールパネル(C)」をクリックする
- 2 「SCSI アダプタ」アイコンをダブルクリックする

お知らせ

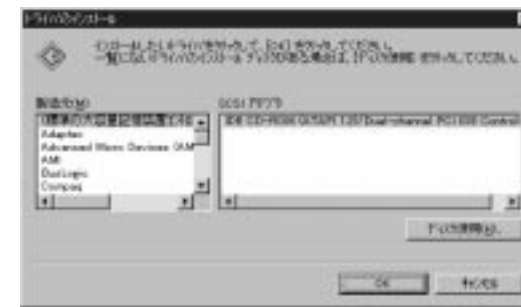
付属のインターフェースカードは SCSI 仕様ではありませんが、便宜上「SCSI アダプタ」としてインストールします。



- 3 **ドライバ** タブをクリックする



- 4 **追加(A)...** をクリックする



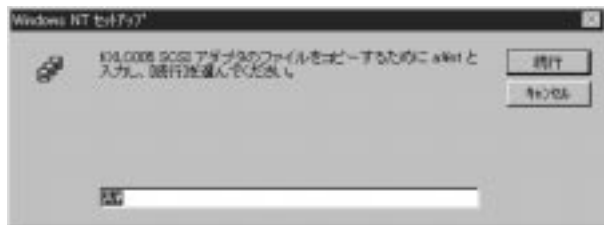
- 5 **ディスク使用(H)...** をクリックする



- 6 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、a:¥nt と入力して、**OK** をクリックする



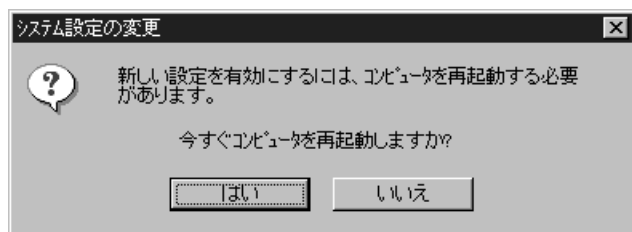
- 7 「SCSI アダプタ」ボックスの「Panasonic KXLC005 SCSI Host Adapter for NT4.0」を選び、**OK** をクリックする



お知らせ

B 通常は「Panasonic KXLC005 SCSI Host Adapter for NT4.0」を使用します。パソコンのシステム構成によっては、「Panasonic KXLC005 SCSI Host Adapter for NT4.0 (NO IRQ)」でのみ動作するパソコン (IBM ThinkPad 760 など) があります。

- 8 a:¥ntと入力して、**続行**をクリックする





- 9 本機とパソコンを接続したまま、セットアップディスクを取り出し、**はい** をクリックする
Windows NT 4.0 が再起動すれば、セットアップ完了です。

3 セットアップを確認する

- 1 Windows NT 4.0 を起動させる
- 2 本機にディスクを入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする

お知らせ

B CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。

B  が表示されない場合、トラブルシューティング (☞ 35ページ) をご参照ください。

また、パソコンによっては、専用のデバイスドライバーをインストールする必要があります。詳しくは「README ファイル」をご参照ください。

README ファイルを見るには

README ファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

- 1 「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする
- 2 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れる
- 3 「3.5 インチ FD」アイコンをダブルクリックする
- 4 「Nt」フォルダをダブルクリックする
- 5 「Readme」アイコンをダブルクリックする

Windows 98/Windows 95 の起動や動作に問題が発生した場合は、作成した CD-ROM 起動ディスクをパソコンにセットして起動すれば、本機を使って OS (CD-ROM 版) の再インストールなどを行うことができます。本機が正しくセットアップされましたら、つづけて CD-ROM 起動ディスクを作成されることをお勧めします。

お知らせ

- B 本機が正しくセットアップされたパソコン環境で、Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成することが必要です。(パソコンに添付されている起動ディスクや、本機が正しくセットアップされていない状態で作成した Windows 98/Windows 95 起動ディスクでは、「CD-ROM 起動ディスク」は正しく作成されません。)
- B 「Windows 98 起動ディスク」と「Windows 95 起動ディスク」は互換性がありません。
- B フロッピーディスク版での再インストールには、「CD-ROM 起動ディスク」は必要ありません。
- B フロッピーディスクドライブと本機が同時に使用できない場合は、「CD-ROM 起動ディスク」は使用できません。
- B スーパーディスクドライブでは「CD-ROM 起動ディスク」は作成できません。パソコン用のフロッピーディスクをお使いください。

1 Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成する

準備

B フロッピーディスク

Windows 98 の場合は2枚、Windows 95 の場合は1枚必要です。

- 空きディスクを、1.44M バイトでフォーマットしておいてください。
- 「Windows 98 起動ディスク」または「Windows 95 起動ディスク」と記入したラベルを貼っておいてください。

B Windows 98/Windows 95 の CD-ROM

(パソコンのシステム構成によっては、CD-ROM を要求される場合があります。)

- 1 をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロールパネル(C)」をクリックする
- 2 「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が表示されます。
- 3 「起動ディスク」タブをクリックし、 をクリックする
- 4 準備した空きフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、 をクリックする
- 5 画面の指示に従って Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成する
(Windows 98では、起動ディスクが2枚になりますので、区別できるようにしておいてください。)

お知らせ

- B 作成した Windows 98/Windows 95 の起動ディスクは、CD-ROM 起動ディスク作成時、および Windows 98/Windows 95 の再インストール作業中に必要となる場合がありますので、大切に保管してください。

2 CD-ROM 起動ディスクを作成する

お知らせ

B Windows 98 や Windows 95 など複数の OS を切り替えて使用されているパソコン環境においては、「CD-ROM 起動ディスク」の作成は対応していません。

準備

- B 本機付属のセットアップディスク
- B 前項で作成した Windows 98 起動ディスクの1枚目または Windows 95 起動ディスク
- B フロッピーディスク
 - Windows 98、Windows 95 共に1枚必要です。
 - 空きディスクを、1.44M バイトでフォーマットしておいてください。
 - 「CD-ROM 起動ディスク」と記入したラベルを貼っておいてください。

- 1 フロッピーディスクドライブに、本機付属のセットアップディスクを入れる
- 2 **スタート** をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする
- 3 「名前(O):」ボックスに a:¥f2h¥f2hat.bat と入力し、**OK** をクリックする
CD-ROM 起動ディスクの作成に必要なプログラムをハードディスクにコピーします。
- 4 **スタート** をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする
- 5 「名前(O):」ボックスに c:¥f2h¥makefd.bat と入力し、**OK** をクリックする

```
###   CD-ROM 起動ディスク作成プログラム   ###
All Rights Reserved, (C) COPYRIGHT 1999 九州松下電器株式会社
```

CD-ROM 起動ディスクを作成します、以下のものを準備してください。
「Windows 98/Windows 95 起動ディスク」
「CD-ROM 起動ディスク」(空きディスク:1枚)

準備できました.....[Y]
準備できていません....[N]

[Y], [N] を選択してください

6 表示内容を確認して、**Y** を押す

作成する「CD-ROM 起動ディスク」は次のどちらですか？

Windows 98用.....[1]
Windows 95用.....[2]

[1], [2] を選択してください

7 Windows 98の場合は **1**、Windows 95の場合は **2** を押す Windows 98の場合

「Windows 98 起動ディスク」(1枚目)を準備してください。
準備ができたなら [Y] を押してください。

Windows 95の場合

「Windows 95 起動ディスク」を準備してください。
準備ができたなら [Y] を押してください。

8 準備ができたなら、**Y** を押す

ドライブA : に送り側ディスクを入れてください。
 続けるにはどれかキーを押してください...

- 9 セットアップディスクを取り出し、作成した Windows 98 (1枚目) または Windows 95 起動ディスクを入れ、どれかキー (例: **Enter**) を押す

ドライブA : に受け側ディスクを入れてください。
 続けるにはどれかキーを押してください...

- 10 Windows 98/Windows 95 起動ディスクを取り出し、準備した CD-ROM 起動ディスク (空ディスク) を入れ、どれかキー (例: **Enter**) を押す

さらにコピーを作成しますか (Y/N) ? n ^{*1}

別のディスクをコピーしますか (Y/N) ? n ^{*2}

- 11 **N** を押す

お知らせ

B ご使用のシステムにより、*1 および *2 が数回表示される場合があります、その場合はすべて **N** を押してください。

「CD-ROM 起動ディスク」に必要なファイルをコピーしています。



「CD-ROM 起動ディスク」の作成が終了しました。
 「CD-ROM 起動ディスク」が正常に動作することを確認してください。
 続けるにはどれかキーを押してください...

- 12 どれかキー (例: **Enter**) を押す

3 CD-ROM 起動ディスクを確認する

- 1 Windows 98 または Windows 95 を終了し、パソコンの電源を切る
- 2 本機とパソコンとを接続する
- 3 CD-ROM 起動ディスクをフロッピーディスクドライブに入れた状態で、パソコンを起動させる

例：Windows 98の場合

```
Microsoft Windows 98 Startup Menu
1. Panasonic KXL-830AN

Enter a choice : 1
```

例：Windows 95の場合

```
Microsoft Windows 95 Startup Menu
1. Panasonic KXL-830AN

Enter a choice : 1
```

4 **Enter** を押す

```
MSCDEX Version 2.25*1
Copyright (C) Microsoft Corp. 1986-1995. All rights reserved.
ドライブ D:*2 = ドライバ PCMCIACD ユニット 0

A:¥
```

上記の画面が表示されれば、本機を D: ドライブとして認識しています。

*1 Version number と日付は予告なく変更されることがあります。
 *2 本機が D: ドライブに割り当てられていることを表わします。システムの設定によっては、D: ドライブ以外が表示される場合があります。

お知らせ

B 上記の画面が表示されない場合、本機が正しく認識されていません。Windows 98/Windows 95 のメモ帳などで、セットアップディスクの DOS フォルダ内の「README.TXT」ファイルをご参照ください。

お願い

B 作成した Windows 98/Windows 95 起動ディスク および CD-ROM 起動ディスクは、書込不可の状態にして大切に保管してください。

Windows 98/Windows 95 の起動や動作に問題が発生した場合は、CD-ROM 起動ディスクをパソコンにセットして起動すれば、本機を使って OS (CD-ROM 版) の再インストールなどを行うことができます。

Windows 98/Windows 95 を再インストールするには

準備

- B CD-ROM 起動ディスク
- B Windows 98/Windows 95 の CD-ROM

1 「**3** CD-ROM 起動ディスクを確認する」(☞ 29～30ページ)の手順1～4を行う

```
MSCDEX Version 2.25*1
Copyright (C) Microsoft Corp. 1986-1995. All rights reserved.
ドライブ D:*2 = ドライバ PCMCIACD ユニット 0

A:¥
```

上記の画面が表示されれば、本機を D: ドライブとして認識しています。

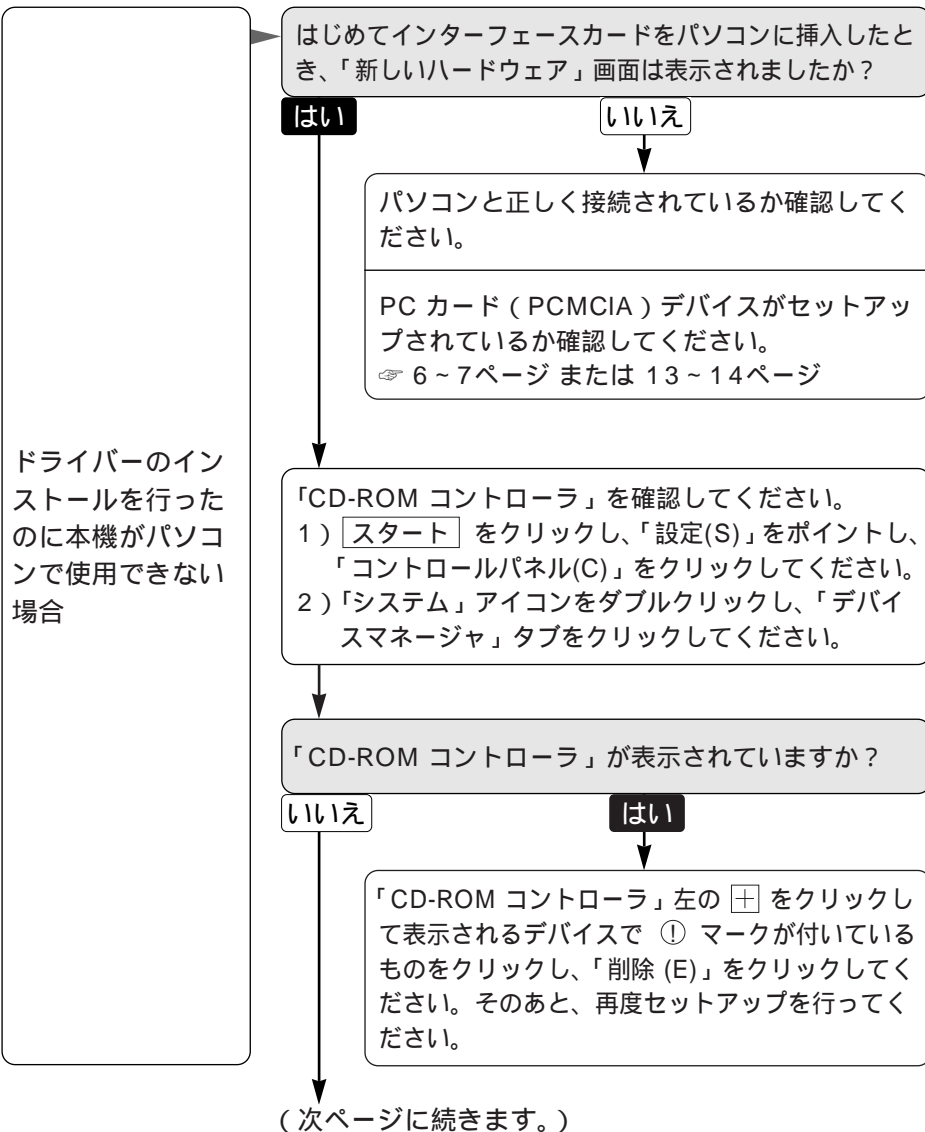
*1 Version number と日付は予告なく変更されることがあります。
 *2 本機が D: ドライブに割り当てられていることを表わします。システムの設定によっては、D: ドライブ以外が表示される場合があります。

- 2 本機に Windows 98 または Windows 95 の CD-ROM をセットする
- 3 画面の A:¥ に続けて、本機に割り当てられたドライブ名を入力 (例：D:) し、**Enter** を押す
- 4 以降はパソコンの説明書および Windows 98/Windows 95 の説明書にしたがって、インストールを行う

こんなときには

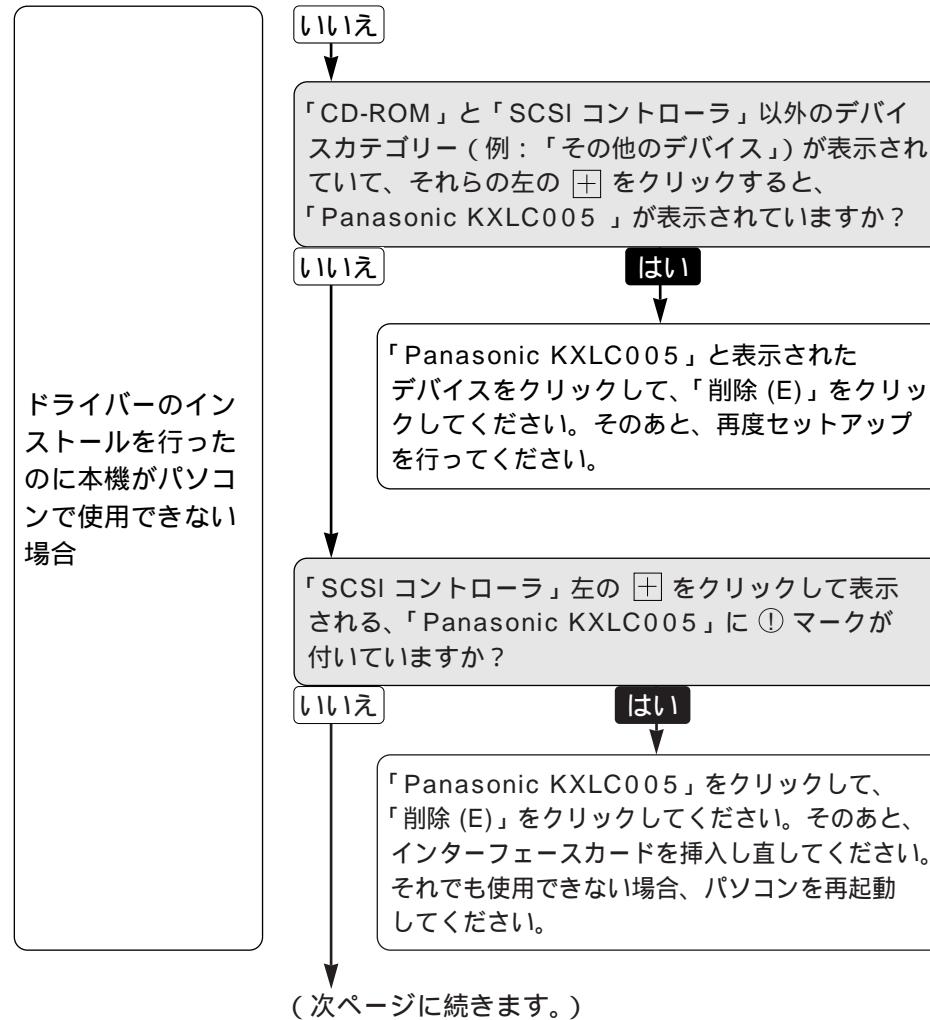
ここをお調べください

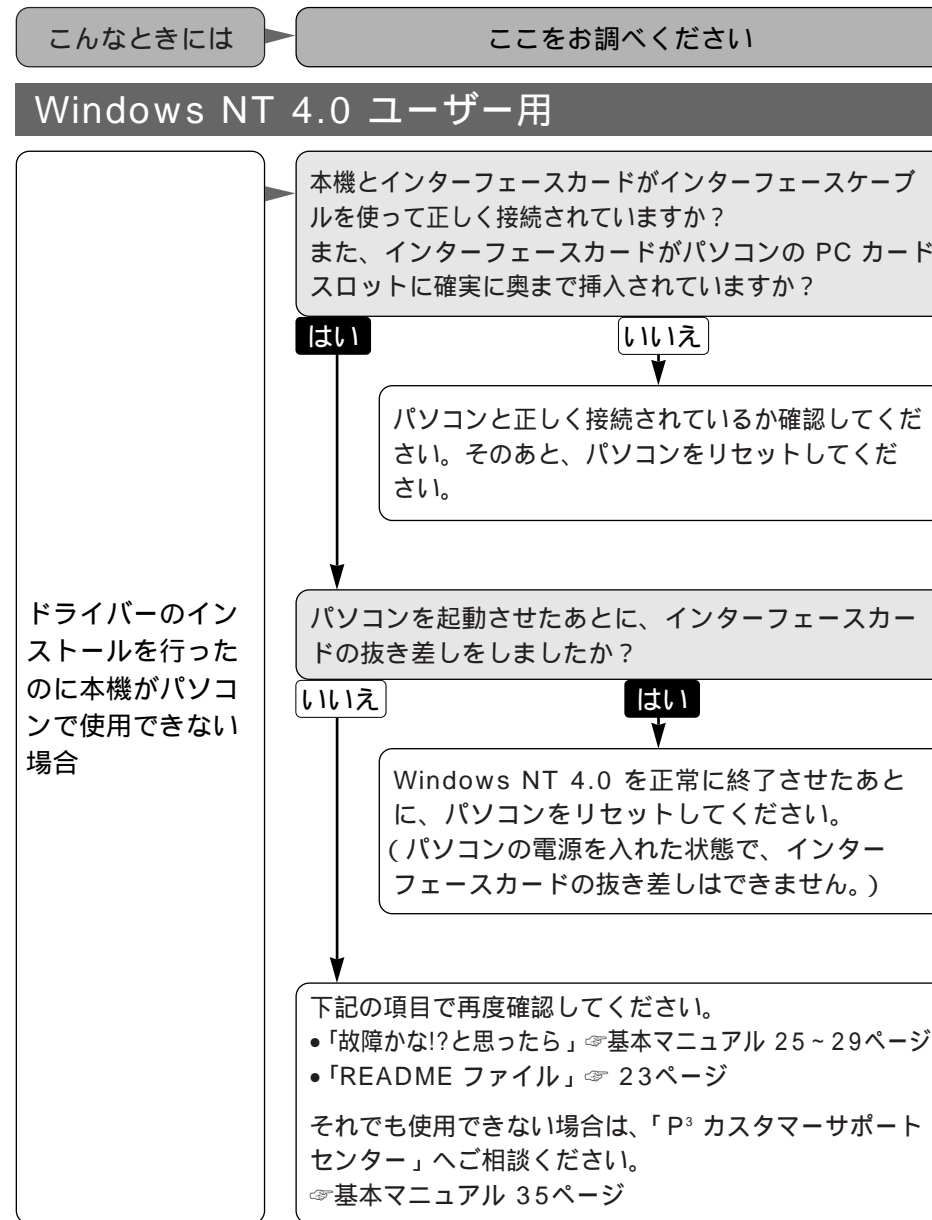
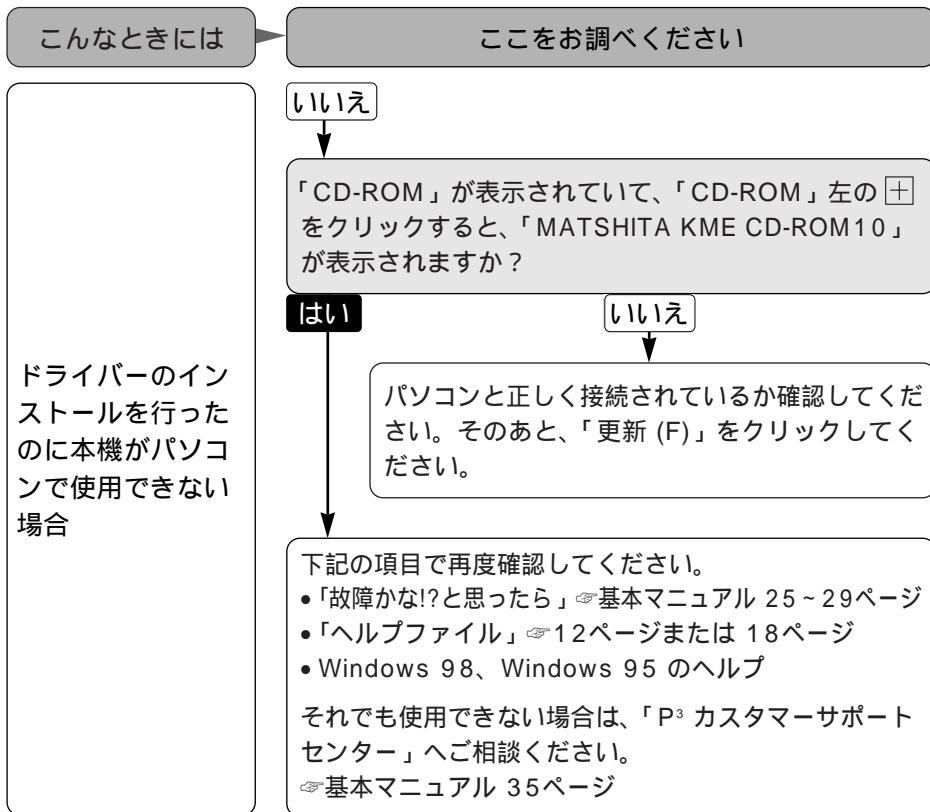
Windows 98/Windows 95 ユーザー用



こんなときには

ここをお調べください





松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社 ペリフェラル総括営業部

〒841-8501 佐賀県鳥栖市村田町1471

このマニュアルは再生紙を使用しています。